

【JA共済 交通安全教室】

令和7年8月1日（金）、橋本市サカイキャニング産業文化会館「アザレア」において、紀北地域本部の女性フェスタで「JA共済 交通安全教室」が開催され、女性会会員の方々、総勢133名が参加されました。

近年、高齢ドライバーによる事故が増加傾向にあり、また、死亡事故のうち6割が高齢者であるという報告もあがっています。

このような状況を踏まえ、高齢者に対する交通事故未然防止を図るため、今回の教室を実施いたしました。

まず、JA共済の地域貢献活動「きずな町物語」のDVD放映を行い、その後2人1組になっていただき「にぎるくん」という測定棒を1人は上から離し、もう1人が掴んで行う敏捷性測定のご紹介と体験をしていただきました。

また、身体を温め、血液循環を促す「レインボー体操」を行い、全身を動かしていただきました。

最後は、落語家「五明樓玉の輔師匠」による交通安全落語を楽しみ、参加された方からお喜びの声をいただきました。



【「五明樓玉の輔師匠」による交通安全落語の様子】

【動脈硬化測定・栄養指導】

令和7年8月27日（水）・28日（木）に、ありだ地域本部において「動脈硬化測定」と「栄養指導」が行われ、組合員・地域住民の方々など、総勢58名が参加されました。

動脈硬化とは、加齢や病気によって血管の内膜にダメージが加わり続けることで、新しい細胞が作られなくなり、動脈の血管が硬くなって弾力性が失われた状態のことをいい、動脈硬化が進行すると狭心症や心筋梗塞、脳梗塞などの様々な病気を引き起こします。

動脈硬化は高血圧、糖尿病、脂質異常症、肥満などのリスクが重なるほど発症率が高くなり、発症を予防するには生活習慣の改善と生活習慣病の適切な治療の継続が必要です。

参加された方からは、「年齢のこともあり、動脈硬化が気になっていたので今回測定できてよかった。」、「栄養指導のアドバイスがとても参考になった。」などのお喜びのお声をいただきました。

12月には紀北地域本部で、来年2月には紀の里地域本部において実施予定となっています。



【動脈硬化による血栓】

「秋の全国交通安全運動」が実施されます！

1. 実施期間

- (1) 令和7年9月21日（日）～30日（火）までの10日間
- (2) 交通事故死ゼロを目指す日 令和7年9月30日（火）

2. 運動重点

- (1) 歩行者の安全な道路横断方法等の実践と反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進
- (2) ながらスマホや飲酒運転等の根絶と夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進
- (3) 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進



今後もJA・JA共済連と連携し、地域貢献活動を通じて地域との絆を強化し、地域の皆さまが健康で安心して暮らせる豊かな地域社会づくりに貢献していきます。
実施を希望される場合は、福祉協会までお問合せください。



【HP】



Instagram